

ジャングルジム 通信

夏期集中授業がもうすぐ始まります

ジャングルジムの5回目の夏期講習が7月22日より始まります。ジャングルジムの夏期講習は中学受験塾の中で【最も授業時間が多い】という特色があり、小6の授業時間はなんと261時間にもなります。また、それに加えて補講や特訓、個別指導などを加えると300時間を超すこともあります。こんなに長い時間塾で勉強するというのはおそらく人生初なのではないかと思いますが、過去のジャングルジム生たちはこの過酷な夏期講習に対して、悲壮感などといったマイナスの感情を見せることなく、明るく・楽しく勉強をしてきていました。今年6年生となる第5期生もすでに「夏期講習楽しみ〜」と言ってくれています。この夏で全てのジャングルジム生がたくさん成長することのできる充実した夏期講習を迎えられるよう、職員一同気合を入れて臨みます。



↑小6の授業前のラジオ体操は夏期講習の恒例です



↑差し入れのアイスが振る舞われることも!???

令和3年度 ジャングルジム夏期集中授業 予定

	前期				補講期間	後期		
	プレ期	I期	II期	III期		IV期	V期	補講期間
	7/22-7/25	7/26-7/30	8/2-8/6	8/9-8/13		8/14-8/16	8/17-8/21	8/23-8/27
小6S 29日	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 社会	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 社会	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 理科 15:10-18:10 算数	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 国語 15:10-18:10 社会		8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 理科	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 理科	
小6A 29日	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 社会	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 社会	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 理科 15:10-18:10 算数	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 社会		8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 理科	8:30-11:30 国語 12:00-15:00 算数 15:10-18:10 理科	
小5 24日	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 国語	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 社会	8:30-11:30 理科 12:00-15:00 国語			8:30-11:30 理科 12:00-15:00 社会	8:30-11:30 算数 12:00-15:00 国語	
小4 20日		12:30-15:00 理科 15:10-17:40 算数	12:30-15:00 国語 15:10-17:40 算数			12:30-15:00 理科 15:10-17:40 社会	12:30-15:00 国語 15:10-17:40 社会	

※詳しくはホームページをご覧ください

小5が定員となりました

ジャングルジム第6期生となる小学校5年生のクラスが、おかげさまで7月より定員の8名となりました。夏期講習では一旦募集を停止させていただき、9月よりスタートする2学期通常授業より、クラス増設という形で若干名の新入生を募集させていただきます。現在半数以上が【大手塾からの転塾生】という状況の6期生ですが、ジャングルジムで中学受験をしてよかったと言っただけのように、きめ細やかな指導・塾や勉強が好きになり生徒自ら学ぶ環境づくりを念頭に一層の精進を重ねてまいる所存です。現在5年生さんでジャングルジムに興味をお持ちの方がいらっしゃいましたらどうぞお気軽にお問い合わせください。9月からの2学期通常授業にスムーズに移行できるよう、夏期集中授業IV期・V期を用いた体験プログラムをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

なお、3年生、4年生、6年生は定員に達しておりませんので、夏期講習から体験授業を受講いただけます。どうぞお気軽にお問い合わせください。

ジャングルジムのクラス分け

中学受験塾の多くがクラス分けというものを行っております。今回は一般的な塾のクラス分けとジャングルジムのクラス分けの違いをご説明いたします。

	国語	算数	社会	理科	4科目計	判定
Aくん	74点/150点	128点/150点	38点/100点	68点/100点	308点/500点	Sクラス
Bさん	108点/150点	56点/150点	66点/100点	48点/100点	278点/500点	Aクラス
Cさん	56点/150点	38点/150点	84点/100点	70点/100点	248点/500点	Bクラス
Dくん	28点/150点	96点/150点	50点/100点	22点/100点	196点/500点	Cクラス

仮に、とある大規模塾のクラス分けテストの結果がこのようになった4人を例に考えてみましょう。4科目の合計点でこのようにクラス分けがされていますが、科目別でみてみるとそれぞれの生徒さんにバラツキがあるのがわかります。

(あえてわかりやすくするために、私がちょっと極端に作ったものなのですが…笑)

ジャングルジムで仮にこのような教科バランスの生徒さんが集まった場合はこのようにクラス分けを行います。

	国語		算数		社会		理科		
Aくん	74/150	S	128/150	S	38/100	A	68/100	S	このように、科目別クラス分けをするこ とによって、苦手教科の底上げはもちろ んのこと、【得意教科の突き抜け】とい うことが可能となってきます。
Bさん	108/150	S	56/150	A	66/100	S	48/100	A	
Cさん	56/150	A	38/150	A	84/100	S	70/100	S	
Dくん	28/150	A	96/150	S	50/100	A	22/100	A	

4科目合計で判定するのは、入試本番のみでいいと私どもは考えております。得意な教科を自分のレベルに応じたクラスで学ぶことによってさらに磨き込むことができることに加えて、クラス内の空気というものも劇的に向上します。例えば、社会Sクラスの中で、圧倒的実力を誇るCさんからBさんが刺激を受けたり、算数Sクラス内でAくんは国語苦手そうにしているけど、そこそこ取れているな。どうしてだろうとDくんが思いを試みることで、4科目の合計点というものを生徒さんたちが“自ら”意識するようになることによって、より強くしなやかな受験生として成長できるものと私どもは思っております。また、中学受験は本人の人生において大きなイベントであるということはいままでの義務教育の最中であるということも忘れてはいけません。得意教科や苦手教科があるのは当たり前ですが、今後の学びにおいて、「自分は文系だから」「理系だから」と小学生の時点で決めつけてしまうことはとても危険です。

今は苦手な教科・分野だけれどじっくり基礎から学んでいけば、いつか得意になるだろうという姿勢で取り組んでいけるようにAクラスでは基礎からじっくりと取り組んでまいります。



昨年は10名の6年生に対して国語算数は3クラス、理科社会は2クラスで授業をやったね。

社会SとAの授業をW受講した生徒がいたり、算数AとBをW受講した生徒たちもいたね。



W受講しても月謝は高くなったりしないし、苦手科目の克服にはいい仕組みだったよね。



ジャングルジム通信へのご意見やご感想、このような記事を書いてほしいというご要望等ありましたらお気軽にLINEを送ってください。

公式LINE



中学受験専門塾ジャングルジムのホームページはこちら